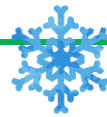




学校だより

はくれい



白山市立白嶺小学校
白山市立白嶺中学校
第14号
令和7年12月24日

白嶺っ子の皆さんへ (保護者の皆様へ 学齢に応じてこの内容をお子様にお伝えいただくと幸いです)

78日間の2学期が終わります。授業や行事、部活動、各種大会やコンクールといった様々な場面で白嶺っ子が「**挑戦**」する姿や活躍する姿をたくさん見せてくれました。皆さんが挑戦し、成長する姿を本当に誇らしく思います。



【R7.12.13 北國新聞より】

毎年、京都の清水寺で今年一年を表す漢字が発表されます。

今年は「**熊**」という漢字でした。パンダ(熊猫)の中国返還が話題となったり、全国各地で熊の出没による被害が相次いだりしたことなどが選出された要因だそうです。皆さんの家の近くでも熊の目撃情報がありましたね。「熊は冬眠する」と言われてきましたが、このまま温暖化が進み、人が住む場所に行けば食べ物にも困らないと熊が学習すれば、眠らずに冬を越す熊も現れるかも知れません。温暖化の問題は深刻に考えなければならない課題でもあります。春になって冬眠していた熊が起き出した頃も、十分な注意が必要ですね。

応募189,122票の中から1位に選ばれた「熊」でしたが、わずか180票差で2位になった漢字が「米」だそうです。米不足や米国の関税が話題となりました。私たちが美味しくいただくお米。この「米」という字は「八十八」という文字からつくられたといわれています(諸説あります)。お米ができるまでには88回もの手間がかかる、という意味です。昔に比べて今は便利な機械もありますが、それでも、収穫するまでにはたくさんの手間がかかります。田畑さんの田んぼで田植えや稲刈り体験をさせてもらった経験のある人はよく理解していると思いますが、大切に手をかけて育てられたお米ですから、これからも「**感謝**」しながら食べたいですね。

「感謝」といえば、10月末に交流を目的に来校した兵庫県丹波市の小学生から、感謝のメッセージが届きました。心を込めておもてなしした相手が、勉強になったと感謝の言葉を贈ってくれました。3学期、皆さんがよく見えるところに展示しておきます。

もうすぐ、能登半島地震から2年が経とうとしています。私たちが何気なく過ごしている毎日は決して当たり前ではなく、お家の方や地域の方、学校の先生たちや仲間たち、そうした周りの支えのおかげでもあるのです。防災の意識とともに、「当たり前」のことに深く感謝する機会にもしたいですね。

令和8年を、あなたはどんな1年にしたいですか？目標は何ですか？目標に向かって、どんな「**挑戦**」を、どのようにしたいと考えていますか？新年を迎えられることに「**感謝**」しながら、さらなる「**進化**」を遂げられる良い年といたしましょう。

【丹波市の小学生より】



寄贈いただきました

未使用タオルとポインセチア

吉野谷地区社会福祉協議会様から、たくさんの未使用タオルとポインセチアの大きな鉢植えを寄贈いただきました。

お花は玄関前に飾らせていただき、タオルは学校衛生美化活動に活用させていただきます。



ありがとうございました